

県P連だより

広島県PTA連合会

陽だまり

No.49

会長あいさつ



広島県PTA連合会
会長
山田 睦浩

平素からPTA活動へのご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。
私は平成28年度定例総会において会長に就任いたしました山田睦浩と申します。
昨年度に引き続きまして、県内児童・生徒の健全育成のために尽力する決意であります。

どうぞよろしく願っています。

さて、昨今の子どもたちを取り巻く環境の変化には、私たちが子どもの頃とは比べものにならないくらい変化し、進化・発展を続けております。中でも、スマホ、ケータイ等の情報通信端末の中学生の所有率は、前年度の倍、高校生に至っては、ほとんどの生徒が保有している状況です。
これに伴って、子どもが巻き込まれる事案には必ずと言っていいほど、このスマホが絡んでいるといえます。

だからと言って所有することを否定するものではなく、多くの子どもたちが所有するという前提で、私たち保護者が、まず正しい使い方、それぞれの家庭でのルールを今一度再考しなくてはなりません。

そこで、本連合会では、様々な情報電子機器から離れて、家族でふれあう時間を過ごすこと、メディアについて考えてもらうことを目的に、3月20日に「アウトメディアチャレンジ」と題した取り組みを県内小中学校12校を指定し、会員とその家族を対象に試験的に実施しました。
実施後は、アンケートを整理し、今後の活動に反映させていきたいと考えております。

次に、PTA組織への加入の問題です。今日、共働き世帯の増加などを背景に、PTA活動のあり方についてよく聞くことがあります。

そこで一年前には、「PTA活動の手引き」を作成しました。

この手引きが、役員選出や活動にあたって、一人でも多くの方が活用されましよう「役員になって良かったこと」「あいさつでの紹介事例」などの追記をしたところでした。

今後も、PTA活動を通して、保護者同士が学びあい、親として成長し、私たちの言葉や行動で子どもたちの明るい未来を築いていくことができるよう、皆様方のご支援をお願いいたします。

最後になりましたが、各単位PTAをはじめ、それぞれの地域のPTA活動が、ますます盛んになりますことを心よりお祈りいたしまして、会長就任のあいさつとさせていただきます。

平成28年度 広島県PTA連合会

新役員決定

PTA活動を通して、保護者同士が学びあい、共に成長できるよう努めてまいります。
(山田睦浩会長)



役職名	名前	所属都市PTA	所属学校	委員会
会長	山田 睦浩	世羅郡	甲山小	
副会長	原 邦高	三原市	三原小	総務委員会委員長
副会長	岡田 快之	呉市	川尻中	総務委員会委員長
副会長	大場由美子	東広島市	中央中	教育研修委員会委員長
副会長	松本 恵行	福山市	城南中	教育研修委員会委員長
会計	上野 博士	府中市	上下北小	総務委員会委員長
理事	坂田 美穂	廿日市市	宮島小・中	総務委員会委員長
理事	山田 洋子	大竹市	小方小	総務委員会委員長
理事	小林 幸男	江田島市	三高中	総務委員会委員長
理事	渡邊さゆり	豊田・竹原	竹原小	総務委員会委員長
理事	溝畑 孝	安芸郡	海田西小	総務委員会委員長
理事	端山 忍	安芸郡	海田西小	総務委員会委員長
理事	富山 敬史	山県郡	向原小	総務委員会委員長
理事	平山 美紀	安芸高田市	久保中	教育研修委員会委員長
理事	木曾 奈美	尾道市	油木小	教育研修委員会委員長
理事	赤木 俊二	神石郡	幸千中	教育研修委員会委員長
理事	大塚佐知恵	福山市	和田小	教育研修委員会委員長
理事	大田 浩之	三次市	比和小	教育研修委員会委員長
理事	筒井美智子	庄原市	柿浦小	教育研修委員会委員長
監事	大谷 まり	江田島市	世羅中	教育研修委員会委員長
監事	古儀多加志	世羅郡	甲奴中	教育研修委員会委員長
監事	近藤 雅和	三次市		教育研修委員会委員長

平成28年度 定例総会

6月2日(木)、広島ガーデンパレスにおいて、平成28年度広島県PTA連合会定例総会が開催されました。
平成27年度事業報告及び決算報告、28年度事業計画並びに予算の承認を行い、今年度が2年目となる山田会長をはじめとする新役員も承認され新年度がスタートしました。

今年度は「子どもの明るい未来のために 保護者どうしをつなごう」をスローガンとして活動していきます。
子どもを取り巻く社会環境は著しく変化をし、日々生じる諸問題に保護者どうしが連携をとり、学校や地域とともに取り組んでいくことが重要であると思います。

子どもがいるからこそつながりあえる家庭・学校・地域です。子どもたちの未来のために、笑顔の子どもたちを想像しながら、今、私たちに何ができるでしょうか。
まずPTA活動を通して、大人自身が学び・高め合える環境づくりに努めなければなりません。

(広島県P連理事 木曾 奈美)



全小・中学校PTA会長研修会報告

本研修会の講師には、フジテレビ系「奇跡体験アンビリバボー」にも出演されたこともある腰塚勇人氏をお迎えして「命の授業」今の幸せに気づくことから夢はひろがる」の演題のもとご講演をいただきました。

先生は、スキー事故で首の骨を折り、一瞬にして首から下が動かない状態からの奇跡の復活を遂げられた方で、その実体験をもとにした笑いあり、涙ありの大変感動する内容の講演でした。
改めて、人は一人では生きていけない、人に支えられて生きている、人は人のために思いやりの心をもって生きていくことが大切であると思いました。互いが思いやりの心を育むために、今の自分でもできること、それは講演の中で言われた五つの誓いを実践することです。

五つの誓い

- 一 口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
- 二 目は人のよいところを見るために使おう
- 三 心は人の痛みがわかるために使おう
- 四 耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
- 五 手足は人を助けるために使おう

是非皆様も、日々の生活の中で実践してみてください。
今回の学びを、明日からのPTA活動に生かしていただければ幸いです。
(広島県P連副会長 原 邦高)



分科会報告

腰塚講師の心温まる講演後、分科会が行われました。
小・中学校合わせて10の分科会に分かれ、その中でさらに7～8人のグループを作り、フリートーク形式で本日の講演会のこと、また日々の学校、地域、家庭での活動や問題点等について話し合いました。
新しくPTA会長になられた方や2年以上の経験ある方たちが真剣に向き合い議論を深めました。

分科会が始まるとすぐにあちらこちらから話の花が咲き盛大に盛り上がりました。さすがはPTA会長さんたちの集まりだなあと改めて感じさせられました。

(広島県P連会計 上野博士)



会長・事務局長会報告

今年の会長・事務局長会は昨年までと開催方法を変更し、総会当日の会長研修会分科会の時間に開催しました。
事務説明の後の情報交換では、「PTA活動の手引き」と「アウトメディアチャレンジ」をテーマに二グループに分かれました。

前者については、平田顧問より作成の経緯や思いを語っていただきました。
後者は、本年3月20日に試験的に実施した経緯、本年も県教委等の協力のもとに同様の取り組みを行う予定であることの説明が行われました。

手引きでは、単Pや郡市P連での活用の仕方、特に役員未経験者に対する説明資料として参考になる点が多いこと。PTA活動全般での課題としては、統廃合により広くなった学区(地域)との関わり、PTA活動に積極的に参加してもらうための取り組み、役員決めの苦労話などが出されました。アウトメディアは、同様の取り組み例の紹介、県P連として取り組むにあたっての意見などが出されました。限られた時間ではありましたが、地域を考慮せずにグループ分けしたことで、普段交流の少ない地域の声も聴くことができました。

(平成27年度広島県P連副会長 小川剛司)

お知らせ

平成29年度定例総会及び
全小・中学校PTA会長研修会ほか

開催月日 平成29年6月1日(木)
場 所 広島ガーデンパレス

国内研修事業に 参加して



「渡嘉敷島での国内研修」

尾道市立向東中学校

半田 蓮太郎

3月25日から30日の5日間、日本PTA全国協議会国内研修で沖縄県の渡嘉敷島に行かせていただきました。北海道から沖縄までの中学2年生12名と、学生ボランティア12名と渡嘉敷村の人たちと出会うことができました。

滞在中、平和学習や野外炊飯やシュノーケリングなど、いろんな体験をさせてもらいました。

その中でも一番に残ったことは、渡嘉敷村の人たちとの交流会で「琉舞」を教えてもらってみんなで踊ったことです。

ぼくはこの研修で、10分前行動や仲間と協力する絆の大切さについて学び、沖縄の文化をいろんな人に伝えていきたいと思いました。

このような機会が体験できたのは、広島県PTA連合会の方や市PTA連合会の方や学校の先生のおかげです。こうした体験の機会を作ってくださりありがとうございました。

「渡嘉敷で発見した自分」

安芸高田市立甲田中学校

重信 穂香

地元の空港から那覇に向けて出発してからもう10日以上たつ。同級生から「顔つきが変わったね」と言われ、それが無性にうれしくて、私は弾んだ気持ちでペンをとった。

私は生徒会活動や学級活動は積極的に行っているつもりだったが、それでも、自分には何かが足りていないなともややした気持ちを抱えていた。しかし、「自分はこれくらいの人間なんだ」とあきらめに似た気持ちもあった。

渡嘉敷島での体験の多くは「人生初」のことだった。そもそも私は飛行機に乗るのが初めてだったし、三線に触れるのも、本物の獅子舞を生で見るのも初めてだった。生まれて初めてウエットスーツを着て、シュノーケリングもした。そんな貴重な体験をたくさんさせて頂いた中で、私が特に印象に残っているのは班の皆との活動だ。

私にとって、班活動での「人生初」は、自分の出身県以外に住む同年代と話すこと、出会って数時間の人と一緒に食事すること、お風呂に入ること、寝ること。とても不安だったはずなのに、たった一晩で「この人たちのこと、もっと知りたい!」と思えるようになったのだ。それどころか、班の皆を呼び捨てで呼べるようになった。未だに同級生を名字で呼んでいる自分が、である。これは自分にとって大発見だった。自分に足りなかったのは、自分から「他の人を知りたい」と思うことだったのだ。自分から関わろうとしないと相手も応じてくれない。それに気づけたのは、自分ではなく、きつと班の皆のおかげなんだろうと思う。

渡嘉敷に行かなければ体験できなかったこと、知ることができなかった文化、出会えなかった仲間たち。渡嘉敷で感じたものの全ては、私にとって一生の宝になると思う。これを糧に、中学最後の一年間を充実したものにしていきたい。



「結んだよ アウトメディアで 家族の和」

県P連だより第48号に掲載したとおり、広島県PTA連合会では、メディアに左右されない、本来の人と人との「生のふれあい」の大切さを考えてみることを目的に、昨年度末の3月20日に、「アウトメディアチャレンジ」を実施しました。

その日をどのように過ごすか(例えば、読書、スポーツ、小旅行など)は各家庭に一任しましたが、その実施状況について各参加校にアンケートのご協力いただきました。

その自由記述の中から二点を紹介します。

■「親がスマホ中毒なので見本とならない」といったご意見は、ネット社会の根深さを浮き彫りにしたものであると感じました。

■「ゲームを持たせなかったら、きょうだいゲンカが始まった」という意見は、喧嘩も一つのコミュニケーションの手段か?とプラスでもなくマイナスでもない、ある意味微笑ましいという感想を持ちました。

このアンケート結果をもとに、本年度の本格的な実施に向けて、多くのご家庭が気軽に参加できるように改善してまいりたいと思います。

具体的には、11月の「学校へ行こう週間」での実施を考えており、県教育委員会にもご助言をいただきながら企画いたします。

詳細が決まり次第、各郡市P連を通じてお知らせしますので、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

(広島県P連副会長 大場 由美子)

第40回 全国高等学校総合文化祭
2016 ひろしま総文
創造 希望 絆 未来を

平成 28 年
7 月 30 日 (土)
～ 8 月 3 日 (水)

平和大通りで全国の高校生がパレード！

全国や海外の高校生が、平和大通りや平和記念公園の周辺でピースパレードを行います。優美でありながら力強い演奏と演技をご覧ください。

昭和 20 年 8 月 6 日、現在の平和大通りで「建物疎開」(空襲による火災の延焼を防ぐため、あらかじめ家屋を撤去)を行っていた約 6,000 人の生徒が、原爆により亡くなりました。全国から集まった高校生によるパレードを通じて、亡くなった生徒の夢や希望を受け継ぎ、平和を願う心を発信します。



【日 時】
7 月 30 日 (土)
17:00～18:15 (予定)
※16:50～17:00 に出発式

【コース】
平和大通り及び
平和記念公園西側道路
【参加校・参加者数】
65 校 約 2,000 人

16:20 から 18:45 まで交通規制を行います。
詳しくは公式 HP をご覧ください。

大会公式ホームページはこちら！！

<http://www.hiroshima-soubun.jp/>

ひろしま総文

検索



第 40 回全国高等学校総合文化祭広島県実行委員会事務局
(広島県教育委員会事務局教育部高校教育指導課内)



応募校数小学校 29 校・中学校 11 校から、次表のとおり、優秀賞、広報委員会特別賞が選出され、全小・中学校 PTA 会長研修会の全体会において表彰されました。

小・中学校 PTA 広報紙コンクール表彰

広報委員会特別賞	優秀賞										賞
尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	学校 PTA 名
尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	尾道市立立向東中学校 PTA	広報紙名
地の塩	さかみち	会報 栗中	舵	あゆみ	鶴羽ヶ丘	むべやま	やまびこ	たかすつ子	栗こたタイムズ	かすみ	Ti PRESS

感謝状贈呈



平成 27 年度退任の理事・監事 16 人、評議員・代議員 29 人、広島県教育委員会教育長感謝状 1 人の延べ 46 人の受賞者を代表して、小川剛司副会長が受賞され、謝辞を述べられました。

**充実の補償で
お子様を
サポートします**

●誤って他人のものを壊したり、他人にケガをさせてしまったら…
(加害事故の補償)

インターンシップ(職場体験)等に起因する法律上の賠償責任も対象になります。

●授業中やクラブ活動など、校内外を問わず発生する急激かつ偶然な外来の事故によるケガや病気*の補償

*病気入院補償は Hプラン・Wプランのみ対象です。



**団体割引適用で
割安な保険料！**

団体割引 25%
損害率による割引 30%適用
スクールメディカルデスク 24 でお子様の健康相談を 24 時間受付

●学校管理下中の学用品・身の回り品などの補償
●育英費用 等

充実の補償でお子様をサポートします。

**広島県 PTA 連合会
小・中学生総合保障制度**



小・中学生総合保障制度はこども総合保険のベネネームです。この広告は「広島県 PTA 連合会小・中学生総合保障制度」の概要について紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読み下さい。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がございましたら取扱代理店・引受保険会社までお問合せください。この保険契約は、以下の保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体窓口にご確認ください。

平成 28 年 6 月作成 募文 No16-T14549



引受幹事保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

お問合せ先・取扱代理店：(株)東海日動パートナーズ中国四国 TEL：0120-018-217
保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 広島支店 広島中央支店 TEL：082-511-9194

パンフレット・重要事項説明書は左記「お問合せ先」にご請求下さい。

共同引受保険会社

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP